

天使大学紀要 「執筆要領」

1. 天使大学紀要への投稿に際しては、本要領に従って執筆する。
なお、投稿された原稿に本要領に従って記載されていない箇所がある場合は、「天使大学紀要」投稿規程第4条の(1)に基づき、筆頭著者に対し、学術振興委員会の委員長名で加除修正を求めることができる。
2. 本文は、約16,000字以内とする。提出原稿は、原則として和文または英文の横書きとして、図表、写真、注釈、引用・参考文献も含めて、A4判（1頁は全角 1行40文字×30行）を20枚以内（本文は約A4判13枚半）とする。
3. 論文の標題紙には、記載順に（1）論文の種別、（2）テーマ、（3）著者名、（4）所属、（5）原稿枚数・図・表・写真の数、（6）要旨（250語程度の英文及び400字程度の和文）、（7）キーワード（日本語で5語以内）、（8）本文、（9）注釈、（10）文献として、（1）～（7）は標題紙に1枚にまとめ、和文にあつては、テーマ・著者・所属およびキーワードの英語訳をつける。標題紙1枚にまとめられない場合は、英文要旨を2枚目にまとめる。
英文では、テーマ、著者、所属およびキーワードの日本語をつける。
（1）については、天使大学紀要投稿規定第3条2に基づき、原著論文・短報・報告・総説から選択する。
4. 漢字は当用漢字、送りがなは新かなづかいを用い、数字は算用数字とする。また、外語にはなるべく訳語をつける。
記載にあたっての書式・凡例は以下のとおりとする。
 - 1) 文字のポイント数は章タイトルのみ12ポイント、その他は10.5ポイントでMS明朝体とする。表等の文字もMS明朝体で統一する。
 - 2) 数字はMS明朝体（Century不可）、1桁は全角、2桁以上は半角、ローマ字・欧文略語等は半角とする。年表示は西暦年を表示する。
 - 3) 章・項目番号（全角）については次の要領に従って記載する。
 - I. II. III. . . . (章)
 1. 2. 3. . . .
 - 1) 2) 3) . . .
 - (1) (2) (3) . . .
 - ① ② ③ . . .
 - 4) 図表は通し番号で、表1. 図1. とする。

5. 図・表・写真は、それぞれ別紙としてまとめ、原稿の末尾に添付する。また、本文中には図・表・写真が挿入されるべき位置を明示する。番号と題については、表はその上部に、図と写真は下部に記し、説明文はいずれも下部に記す。

6. 倫理的配慮

倫理的配慮を伴う研究で研究倫理委員会等の承認を受けた場合、その旨を本文中に明記する。併せて、施設や個人が特定されない様に、個人情報保護に留意して記述する。

7. 利益相反（COI）の開示

本文末尾に当該論文のすべての著者における利益相反（COI）の有無を明記する。COIが無い場合でも「利益相反に相当する事項は無い」等を記載する。

8. 文献は、以下のように記載する。

1) 文献は、本文中の引用箇所の上肩に番号をつけ、本文の末尾に一括して、引用順に列記する。

2) 文献の記載方法は次のとおりとする。

著者が2名までの場合はすべて記載する。3名以上の場合は筆頭者のみとし、末尾に「他 (et al.) 」と記載する。

(1) 雑誌の場合

著者名：論文題名，（副題），雑誌名，巻（号），頁 - 頁，発行年.

(2) 図書の場合

① 単行書 著者名：書名，（シリーズ名，巻，版など），頁，発行所，発行年.

② 分担執筆書 章の著者名：章のタイトル，書名，編著者名，（シリーズ名，巻，版など），頁，発行所，発行年.

③ 翻訳書 原著者名：書名，（シリーズ名，巻，版），発行所，発行年.

訳者名：訳書名（シリーズ名，巻，版），頁，発行所，発行年.

注) 外国人の原綴りは、Family, First, Middle name の順とする。First, Middle name については、イニシャルのみでもよい。

以上

提出日： _____年 _____月 _____日

_____年度天使大学紀要 第_____巻 第_____号 投稿申込書

所 属	1. 看護学科 []	2. 栄養学科 []	3. 教養教育科 []
	4. 助産研究科 []	5. 大学院生 []	6. 非常勤 他 []
氏 名	代表者(筆頭著者)氏名(ふりがな) (非常勤講師の方は本務機関名・職位・連絡先を明記のこと。)		
	共同執筆予定者氏名(学外の方は氏名の後に大学・学部・学科・職位・連絡先を明記のこと。)		
題 名			
種 別	①原著論文()、②総説()、③報告()、④短報() : いずれかに○		
審 査	研究計画の倫理審査状況について、いずれかに○印をお付けください。 ①審査終了済み() ②該当せず()		

〈注〉

1. 本学図書館ホームページに掲載の投稿規程及び執筆要領に基づき、原稿を作成してください。
2. 共同執筆の場合は、代表者(筆頭著者)が原稿及び申込書を提出してください。
3. 原稿はプリントしたもの1部と、データを提出してください。
4. 所属欄では代表者の所属学科に○印を入れてください。
5. 本学以外で倫理審査を受けた場合、投稿時に審査証明書の写しを添付してください。
6. 提出先：図書情報課（図書館事務室）

以上

天使大学紀要 「利益相反(COI)自己申告書」

著者氏名（全員）： _____

論文題名： _____

投稿時から遡って過去1年間以内での発表内容に関する企業・組織または団体とのCOI状態を記載してください。配偶者・一親等の親族・収入、財産を共有する者がCOI状態に該当する場合は「該当者氏名（著者との関係）」の様に記載してください。

項目	該当の状況 (○をつける)	有の場合、①該当者氏名、②該当事項の内容、 ③金額 ④企業・団体名などを記載
1. 報酬額 役員、顧問職、社員など。1つの企業・団体から 年間100万円以上	有 ・ 無	
2. 株式による利益 1つの企業から年間100万円以上、あるいは 当該株式の5%以上保有	有 ・ 無	
3. 特許権使用料 1つの権利使用料が年間100万円以上	有 ・ 無	
4. 日当、講演料などの報酬 1つの企業・団体から年間50万円以上	有 ・ 無	
5. 原稿料 1つの企業・団体から年間50万円以上	有 ・ 無	
6. 研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体から研究経費を共有する所属 部局に支払われた年間総額が100万円以上	有 ・ 無	
7. 奨学(奨励)寄付などの総額 1つの企業・団体から研究経費を共有する所属 部局に支払われた年間総額が100万円以上	有 ・ 無	
8. 無償・有利な価格での受領 資材・機材・場所・設備・人材等を無償もしくは 有利な価格で提供を受けている	有 ・ 無	
9. 企業などが提供する寄付講座 企業などからの寄付講座に所属している	有 ・ 無	
10. 研究とは無関係な旅費、贈答品など 1つの企業・団体から年間5万円以上	有 ・ 無	

申告日（西暦）： _____ 年 _____ 月 _____ 日

筆頭著者氏名（自署）： _____ 印

本申告書は論文掲載後2年間保管されます。

天使大学紀要「投稿時チェックリスト」

貴稿が天使大学紀要投稿規定及び執筆要領に沿ったものであるかを確認し、左欄にチェック(レ)して下さい。

- 投稿する論文は二重投稿ではない。
- 原稿は和文または英文の横書きとして、A4判で1ページにつき全角で1行40字 x 30行で書かれている。
- 本文は約 16,000 字以内とし、図表、写真、注釈、参考文献も含めて20枚以内、本文は13枚半以内である。
- 論文の1枚目に論文の種別、テーマ、著者名、所属、原稿枚数、図・表・写真の数、要旨、キーワードが書かれている。
- 要旨は 250 語程度の英文及び 400 字程度の和文で書かれている。
- テーマ、著者名、所属、要旨、キーワードには英語訳がつけられている。
- 英文は事前に専門家や熟練者による校閲を受けている。
- 漢字は当用漢字、送りがなは新かなづかいを用い、数字は算用数字で書かれている。
- 文字フォントはMS明朝体とし、文字のポイント数は章タイトルで12ポイント、その他は 10.5 ポイントで書かれている。
- 数字もMS明朝体とし、1桁は全角、2桁以上は半角で書かれている。
- ローマ字や欧文略語等は半角で書かれている。
- 年表示は西暦年で表示されている。
- 章や項目の番号は全角とし、記載方法は執筆要領に沿っている。
- 図・表は別紙にまとめ、それぞれ通し番号(図1、図2・・・)がつけられている。
- 図表の番号と題名について、表は上部、図や写真は下部に記し、説明文はいずれも下側に記している。
- 本文中に図・表・写真が挿入されるべき位置が明示されている。
- 参考文献は執筆要領に記された記載方法に従っている。
- 参考文献は本文中の引用順に並んでいる。
- 倫理的配慮を伴う研究で、当該施設等の研究倫理委員会による承認を受けた場合、その旨を本文中に記載している。
- 本文は個人情報保護に留意した記述となっている。
- 本文の末尾に全ての著者における利益相反(COI)の有無を明記している。

- 投稿時に投稿申込書、原稿、原稿データ(USBなどに保存)、利益相反自己申告書、投稿時チェックリストが揃っている。

チェックが終わりましたら、筆頭著者氏名欄に氏名を記入して下さい。

筆頭著者氏名(自署): _____